

講演会のお知らせ（佐賀創発数理セミナー）

以下の講演会についてご案内申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

記

日時：2023年6月20（火）16:20-18:00

場所：佐賀大学工学部6号館310講義室

講演者：米澤 康好 氏（Quantinum・量子ソフトウェア アウトリ
ーチ オフィサー/大阪公立大学数学研究所）

講演題目：量子コンピュータとトポロジー

=====

16:20-17:20 量子コンピュータ概要

17:30-18:00 量子コンピューティングとトポロジー

=====

アブストラクト：

皆さんスマートフォンはお持ちですか？ 1946年に1秒間に5000回の演算を行うことが可能な計算機ENIAC（Electronic Numerical Integrator and Computer）が公開されました。この計算機のサイズは、幅24m×高さ2.5mもあり、Giant Brainという異名を持ち合わせていました。現在、1秒間に20億回以上の演算可能なチップが1つまたは2つ入った小さな箱（スマートフォン）を、誰でも手にできる時代になりました。しかし、現在のスーパーコンピュータでも解けない課題はあり、この解決に量子コンピュータが利用できると期待しています。

本講演では量子コンピュータの現状や課題をお伝えし、トポロジストが興味を持ちそうな量子コンピュータの課題（講演者の主観）についてお話しいたします。

問い合わせ先：工学部 数理・情報部門 中村伊南沙

Email address: inasa@cc.saga-u.ac.jp